



# 見中・磐田南高等学校 同窓会だより

## 第43号

発行日  
令和3年10月10日

発行者  
見中・磐田南高等学校同窓会  
発行責任者：浅羽 浩

印刷  
株式会社 大進堂

同窓会ホームページ  
<https://bannan-dousoukai.com>

### 学校創立100周年記念事業 募金活動に是非協力を

学校創立100周年まで、あと1年。募金活動が始まるなど、準備が本格化する。夏の総会に向けての評議員会は昨年に引き続き書面表決となり、総会は初めてオンラインで開催された。慰霊祭は、規模を縮小して開催され、過去2年間の物故者の霊を慰めた。(関連記事Ⅱ2面・3面)



浅羽 浩 実行委員長

2019年度から計5回開催されてきた学校創立100周年記念事業「準備委員会」が、6月14日(月)に開催された会合から、「実行委員会」と改称した。

一昨年からスタートした『見中・磐田南高校100周年史』編集作業のほか、記念事業全体の準備を統括してきた浅羽浩準備委員長(同窓会長)が実行委員長を務め、野村賢一校長・名倉康二PTA会長が副委員長を務める。大橋正己学校後援会理事長は顧問に就任した。実行委員会では、記念事業が承認された。

浅羽実行委員長は、総会において、100周年記念事業の趣旨を語り、「記

### 卒業生の皆さんへ

#### ■母校100年の歩みを深く知る

『100年史』編集作業では、できるだけ多くの卒業生の足跡を記録するよう、編集委員一同精力的に調査を進めるとともに、卒業年次ごとに当時の学校生活を執筆していただくなど、在校生を含め幅広い年代の方々に執筆作業に参画していただいているところです。

母校の歩みや諸先輩の生き方を知ることにより、卒業生・在校生の皆さんは、これまで以上に母校に誇りを持つに違いありません。

#### ■母校の教育活動を支援する

防風堤・プール・はぐま会館等の建設や国際交流事業等々、私たちは諸先輩による教育活動支援の恩恵を受け、充実した学校生活を送ることができました。諸先輩に感謝するとともに、母校がますます発展することを願い、記念事業を支え、応援することに努めようではありませんか。

同窓生の皆さんの御理解と御協力を衷心よりお願い申し上げます。(実行委員長 浅羽 浩)

念事業を成功させるためには、是非とも多くの卒業生の支援が必要」と述べ、理解と協力を訴えた。

### 5つの記念事業

- 1 はぐま会館改修・新築校舎空調設備拡充事業**  
はぐま会館のトイレ洋式化・空調設備更新等新校舎特別教室の空調設備整備
- 2 尾崎教育振興基金充実事業**  
部活動・国際交流活動等支援

- 3 記念刊行物出版事業**  
『見中・磐田南高校100年史』  
『評伝 尾崎楠馬』[回想録 第3号]
- 4 記念式典開催事業**  
2022(令和4)年11月11日(金)  
新磐田市文化会館「かたりあ」
- 5 広報・募金活動事業**  
100周年記念事業広報・募金活動

『100年史』編集作業が進んでいる。大きく、



### 記念刊行物の 編集作業進む

通史(Ⅰ部)、各界で活躍する卒業生(Ⅱ部)、資料編から構成される。在学中の出来事・恩師の思い出等をすべての学年で執筆する「学年コラム」、近年の部活動の取組を生徒たちが取材し執筆する「平成期の部活動」など、これまでの校史にはない構成。全体で約1000頁。母校100年の歩みを多面的に描く。

『評伝 尾崎楠馬』教育に捧げた生涯も執筆が進む。100年史編集委員の津川悟さん(高35回)が10年をかけて調査した資料や近年発見された『尾崎日記』をもとに執

筆。20年にわたり校長職を務め、母校教育の基礎を築き上げた尾崎校長の教育観、生徒との深い繋がりが時代背景とともに描かれる。

### 野村賢一校長 (高34回)着任



野村 賢一 校長

この4月に磐田南高校の校長に就任しました野村賢一と申します。よろしくお願いたします。

最近の学校の様子ですが、全日制では昨年度は軒並み中止となった行事を何とか実施できています。はぐま祭も外部からの入場者を制限し、一部の展示は取りやめる形で開催しました。授業も含めた学校生活の様々な場面で生徒には我

が、全日制では昨年度は軒並み中止となった行事を何とか実施できています。はぐま祭も外部からの入場者を制限し、一部の展示は取りやめる形で開催しました。授業も含めた学校生活の様々な場面で生徒には我

学校創立100周年記念事業のスローガンとシンボルマークが決定した。

スローガンに選ばれたのは、定時制課程の菊クリストフさん(4年・昨年度)の作品で、菊さんは、「磐田南高校が創立100年目を迎えるということ、詩的に文学的に表現したいと考えた。100年という時間を超えて、母校がロマンチックでドラマチックに発展しつつ存続していくことを願って作成した」と語った。

シンボルマークに採用されたのは、全日制課程の神田留鈴夢さん(3年・昨年度)の作品。

神田さんは、「安定した印象を与える正方形を中心に、躍動する円を配置することで、磐田南高校が積み上げてきた伝統と未来への発展を表現したかった」

「校章に使われているエンシェウハグマの花を付け加えることで、凛とした品格と生命力に満ちた力強さを

描き込みたかった」と語った。なお、赤(質実剛健)緑(文武両道)青(真剣至誠)の3色で校訓を表現している。



シンボルマーク

### スローガン『100ページ目。物語はまだ続いていく。』

静岡県戸建住宅建築実績

おかげさまで **19年連続No.1**  
**セキスハイム東海**

〒430-7725 浜松市中区板屋町111-2 アクトタワー-25F

☎0120-000-816

816t

検索

株式会社 遠州日石

### 車検の窓口



検索

代表取締役社長 鈴木 裕司 (高19回)  
車検の窓口責任者 渡辺 交司 (高46回)

浜松市東区和田町811(自動車街 宮竹交差点)  
TEL.0120-976-544 営業時間：9:00~20:00

# 100周年つなげる思い

総会実行委員長 金山真弘(高52回)

8月15日(日)、はじめてのリモート総会が開催され、個人宅からの参加を中心に、同期生らの集合参加など、合わせて180人余(推計)が参加。関東地区都県や中国在住同窓生も参加し、「盛沢山の内容で充実していた」等の声が寄せられた。総会への取組を金山実行委員長(高52回)に振り返っていただいた。



総会実行委員長 金山真弘(高52回)

私たちが実行委員会を立ち上げた昨年5月頃は、新型コロナウイルス感染症の流行による休校等が話題となった時期でした。その当時は、感染症の流行がここまで長引くとは全く考えておらず、年明けの同期生の同窓会、8月の磐田グランドホテルでの総会を例年通り開催する予定をしておりました。しかしながら、感染症は日を迫うごとに拡大を続け、計画の変更を余儀なくされることとなりました。予期せぬ事態の中、総会を中止するという案も出しましたが、簡単に諦めてしまうのではなく、何とかこの状況を打開しようとして話し合いを重ね、最終的にオンライン開催という形を採用するに至りました。今回のテーマである



総会運営にあたる高52回生(はぐま会館)

『継ぐ伝統、つなげる未来』は、この時の「コロナ禍」という異例の状況の中で



総会の企画・運営に当たった高52回生  
(後列) 及川公子さん・太田愛さん・鈴木智朗さん・金山真弘さん・松村朋子さん・鈴木歩美さん  
(前列) 野尻都仁夫さん・石部淳さん・寺本亮平さん・岩瀬俊之さん・平野慎亮さん

8月15日(日)、はぐま会館において総会担当年次のプレート引継ぎが行われた。学校創立100周年となる来年度は、安間浩喜実行委員長(高53回)のもとで総会が開催される。安間さんは、「同期生の力を結集し、母校100周年をお祝いしたい」と決意を述べた。

## 2022年度の総会担当は高53回生



安間浩喜実行委員長(中央) 吉田将洋さん(左) 乗松一徳さん(右)

『継ぐ伝統、つなげる未来』の連続でした。しかし、試行錯誤



も、先輩方が培ってきた伝統をしっかりと引き継ぎ、これから先の世代へも繋いでいきたいという思いを表しています。今回は、コロナ禍ということで準備活動での集まりも制限する必要があるが、初試みであり前例が通用しない等、試行錯誤の連続でした。しかし、



### メダル受賞者の喜びの声

①高3回 杉本哲郎さん(左)・石井進さん(中)  
「太平洋戦争の最中、見付中校に入学、8月に終戦。新しい日本への変動期であった。多くの同級生が社会で活躍したことを誇りに思う」石井進さん(高3回)

②高4回 新井清作さん(左)  
「学制や男女共学への改革を経験した。コロナウイルス感染者急増下において、卒業後70年と米寿の二重の喜びの年に祝って頂き有難い」新井清作さん(高4回)

③高13回 左から 大石哲也さん・鈴木常美さん・池谷孝弘さん  
「健康や体力維持を心掛け、世事に関心をもち続けたい。100周年記念事業の成功、母校の一層の充実と皆様の活躍を願っている」大石哲也さん(高13回)

④高14回(後列) 左から 山田信英さん・鈴木義則さん・大杉周久さん  
(前列) 左から 青島克樹さん・高塚昌一さん  
「同窓生は生涯の友。皆様のお陰で銀メダルを頂戴し有難い」青島克樹さん(高14回)

⑤高23回 左から 鈴木博雄さん・八木正文さん・田中正人さん  
「学生運動、大阪万博など、時代の節目という思いを抱いて高校生活を送っていた」八木正文さん(高23回)

⑥高24回 左から 三井智さん・酒井勇二さん・平野徹さん  
「幸い高度成長期に生きてきた。これからも社会貢献できることを見出し人生を豊かに歩んでいきたい」酒井勇二さん(高24回)

(詳細はホームページに掲載)

●高3回生は金メダル授与に感謝し、「100周年記念事業に役立てて欲しい」と同窓会に寄付金を贈呈した。

役員ら尾崎校長喜前にてリモート総会開催報告

8月14日(日)、会長・副会長・金山真弘総会実行委員長(高52回)らが見性寺を訪れ、初代校長尾崎楠馬先生の墓前にて、リモート総会開催や創立100周年記念事業の進捗状況を報告した。次年度、総会開催担当年次代表の安間浩喜さん(高53回)らも参列した。

ISO9001/ISO14001 認証取得

総合建設業

# 石川建設株式会社

磐田市今之浦5丁目1番地1  
TEL.0538-36-0021(代)  
https://www.ishikawa-cnst.co.jp

地場野菜直売 & ランチカフェ

## いいとこまんぢゅう

(株加登屋)

〒438-0002 磐田市大久保896-48  
TEL.0538-38-1000 FAX.0538-38-2220  
OPEN 8:30~18:00(日曜定休) ららぽーと磐田より東へ800m

大石 祐介 (高48回)  
大石 義典 (高21回)

△コロナワクチン接種割引内容 いわたコロナワクチン接種割引内容▲

# コロナ禍の中で活動を続ける関東支部

関東支部の活動が活発である。昨秋、新型コロナウイルスが同窓会活動を直撃し、本部の総会をはじめ県内外の支部総会が軒並み中止される中、関東支部は、11月14日(土)、ビデオ会議システムZoomを使用してリモート総会・懇親会を実現した。

今春には、総会・懇親会での経験を生かして、2005年度以来継続している「新卒歓迎会」をオンラインにより開催した。いずれもメイン会場である新宿区立消費生活センター



関東支部リモート総会を開催

## 同窓会は、ワームホールだ。

時間を超えて、空間を超えて、立場を超えて。そこは、出会うはずのなかった人と人が出会う場所。半世紀前の磐田で学んだ先輩が隣にいる。遠くへ巣立った友人に再びまみえる。日本を動かす傑人と議論を戦わせる。さあ、あなたも、この広くて暖かい世界へ。

## 同窓会関東支部

「つながる磐南ブログ」  
「はじめました」



新宿区立消費生活センター一館にて

この6月、昨年度は中止された「はぐま祭」が、外部からの参加者を保護者に限定して開催された。校内には、関東支部が作成した巨大なポスターが登場した。「同窓会は、ワームホールだ」と銘打ち、関東支部の同窓会活動の魅力が訴えている。ポスターには、4月に開設した「つながる磐南ブログ」も紹介されている。これは、東

京や全国各地で暮らす卒業生が各々の生活体験を踏まえて、後輩の大学生に充実した大学生活を送るための情報提供をし、後輩を支援することをねらいつつ、

対面による総会の早期再開を願いつつ、各地で新しい形の繋がりづくりが模索されている。(編集委員)

近年、関東地区の大学に進学する磐南生が少なくなっているのではないかと危惧する関東支部は、試行錯誤しながら「これはいいかもしれない」と思うことを大事にして、活動内容を進化させている。

基本的にはコーヒーとケーキだけで、自らの体験や知見をもとに政治、経済、物理、科学、文化、様々なジャンルの話題について話し込んできた。単なるおしゃべり会のような感じもあるが、身近な異業種交流会として、以来30年を超えて毎月集まっている。ここ何年間は彼が幹事的役割を担ってくれていた。かつては家族交流会をしたこともあったし、大型商業施設に宿泊視察に行ったりもした。横須賀の軽便跡地の見学に1泊で行ったこともある。



高24回 左から 酒井さん・巨井さん・平野さん

7月14日(水)、高24回代表の酒井勇二さん・平野徹さん・三井智さんが学校を訪れ、卒業後50年事業である母校への寄付金贈呈を行った。また、高33回代表の寺田浩敏さん・松下和弘さんが、同じく卒業後40年事業

### 高24回学校へ 寄付金贈呈

と、同窓会に寄付金を贈呈した。野村校長・浅羽会長は、それぞれ感謝の意を伝えた。その後、在学当時の校舎や富士登山などの学校行事、理系の男子だけのクラス編成など、思い出話に花を咲かせた。



高33回 左から 松下さん・寺田さん

加藤治実行委員長(高43回)、上原弘樹副実行委員長(高42回)は、それぞれ同級生を代表して、早逝した仲間の冥福を祈り「自分たちに与えられた命を大切に、出来る限り社会貢献したい」と誓った。

大沢健一君の逝去を悼む「土曜会」のことく 加藤光久(高27回) 5月26日(水)、大沢健一先生(高27回)が病氣のため急逝された。29年にわたる在任中、数学や弦楽部指導にあたり、多くの生徒から慕われた。はぐま祭(6月4・5日)では、生徒たちだけで心を籠めた演奏が行われた。同期の加藤光久さんが追悼文を寄せた。



大沢健一先生

様々な要素が教師としての魅力になっているのではなにかと思う。いつだったか、専門は数学だけれど、生徒たちに幅広い興味をもたせるため、授業の入り方についていろいろ工夫している。藤原正彦さんと異分野の書籍を片手に熱く語っていたことを思い出す。

無関係な話題にも真摯に取り組んでくれた。彼の生き様の一端である。 訃報を知った翌月の土曜会では、一人ひとりの記憶をたどって彼を偲んだ。美術館巡りの話等新たな一面を知ることができた。

### 慰霊祭 規模縮小して開催

8月15日(日)、はぐま会館において慰霊祭が開催された。コロナ感染拡大のため式典を開催できなかった昨年度の物故者を含め、過去2年間の同窓生・恩師物故者並びに担当当年次同期生物故者の霊を慰める催しが厳粛に行われた。感染症への対応について関係者で協議を重ね、規模を縮小して行われた。



will 株式会社 will 代表取締役 村松 明久 [高28回卒] ファミリーマート磐田駅前店 〒438-0078 静岡県磐田市中泉627-1 TEL 0538-39-5023 FAX 0538-37-0765

- ファミリーマート 浜松白鳥店 〒435-0002 浜松市東区白鳥町101-2 TEL.053-423-4211
- ファミリーマート 磐田駅前店 〒438-0078 磐田市中泉627-1 TEL.0538-39-5023
- ファミリーマート 浜松小池町店 〒435-0056 浜松市東区小池町65 TEL.053-432-5751
- ファミリーマート 浜松鶴江店 〒432-8023 浜松市中区鶴江1-10-3 TEL.053-457-7202
- ファミリーマート 掛川駅前店 〒436-0028 掛川市甲斐甲2-2-17 TEL.0537-62-1550
- ファミリーマート 吉田町片岡店 〒421-0303 静岡県吉田町片岡949-9 TEL.0548-34-5171
- ファミリーマート 岡崎細川町店 〒444-2149 岡崎市細川町字長原52-59 TEL.0564-66-8101
- ファミリーマート 岡崎南町店 〒444-0023 岡崎市南町2-17 TEL.0564-65-3708
- ファミリーマート 岡崎日名本町店 〒444-0916 岡崎市日名本町2-18 TEL.0564-65-3431
- ファミリーマート 豊田高岡本町店 〒473-0922 豊田市高岡本町中部350-4 TEL.0565-51-2280
- ファミリーマート 豊田生駒町店 〒473-0928 豊田市生駒町東山718-1 TEL.0565-59-1735
- ファミリーマート 豊田おしかも店 〒470-1207 豊田市鶯鴨町長根208-1 TEL.0565-71-5221

愛されるお弁当 いわきゅう 鷹野 靖 (高15回) 〒438-0814 磐田市気子島961 TEL 0538-36-9261 FAX 0538-37-3572

プレ100周年特集

# 見中・磐田南重大ニュース

尾崎楠馬初代校長就任、開校  
1922



尾崎校長(中央)、小田原教頭(左から2人目)

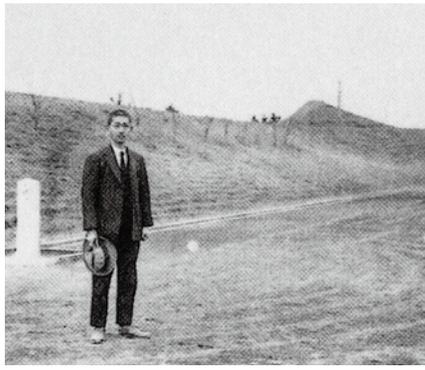
開校に先立ち、2月尾崎初代校長が就任し、開校準備の事務を開始する。4月中泉農学校において入学式、見付町五階堂(旧見付学校)を仮校舎とする。7月本館が竣工し、移転する。「人材の育成と人格の陶冶をもって教育の眼目となす」(基本目標)



開校式後の提灯行列

5年生まで揃った1926(昭和元)年11月6日開校式を挙行し、祝いの提灯行列が街に繰り出す。

防風堤・プール完成  
1926



完成した大防風堤と小田原教頭

運動場拡張、防風堤築造は、生徒職員の勤労作業により行われ、労作教育が広く知れ渡る。

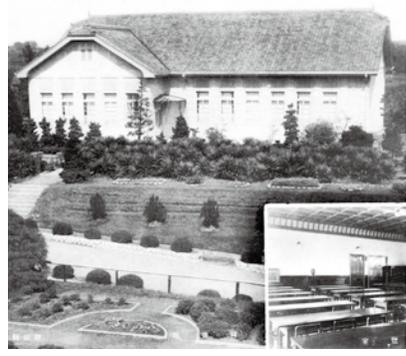
毎日のように運動場の整備、防風堤の築造その他の校内整備が行われ、近隣他校の生徒からは「下力中」土方中学の意」と呼ばれる。



50mプールの建設作業

プールの建設も生徒職員の手で行った。プールが完成した9月第1回校内水上大会が行われた。

独立図書館開館  
1932



生徒が誇りにした「超中学級大図書館」

「精神の糧を与え、智徳を啓発」としたという尾崎校長の構想を実現したものの。広い閲覧室と六千巻の蔵書は、県下であった。



牧野正蔵選手凱旋の日

オリympic水泳選手輩出

1932(昭和7)年のロサンゼルスオリンピックに、5年生の牧野正蔵選手が出場し、1500m自由形で銀メダルを受賞した。

鷺津小の牧野選手を誘ったのは小田原教頭、見中の労作教育に傾倒していた当時の鷺津小校長は「牧野を大成させるのはこの学校以外ない」と快諾した(『回想録』創刊号より)。

戦時中の勤労働員  
1944



動員先の鈴木織機にて

3年生以上は通年学徒動員として鈴木織機や日本楽器等で働いた。見中20回生は、愛知県の枇杷島三菱重工に赴き、学校に戻ることなく1年繰り上げの卒業式を工場で行った。



(左から) 牧野、寺田、杉浦の3選手凱旋

1936年のベルリンオリンピックには、3選手が出場し活躍した。

寺田登が1500m自由形で金メダル、杉浦重雄が800mR自由形で金メダル、牧野正蔵が400m自由形で銅メダルを獲得した。見中水泳部の名は全国に知られるようになった。

学制改革により校名変更  
1948



磐田第一高等学校便覧

新学制施行に伴い、静岡県立磐田第一高等学校となる。遠州地方を中心に分布しているエンシユウハグマの葉を図案化した校章を制定する。



校章

1949(昭和24)年、静岡県立磐田南高等学校と改称する。

この年男女共学となった。女子1期生の鈴木ま起さん(高4回)は「更衣室も保健室も女子トイレもなく、女性教師も居られず、戸惑うことの連続だったが、学ぶことに自信と楽しさをもたらした。クラブ活動では上級生男子が積極的に指導し、知識と実践を深めていった」と語っている。



当時の学校風景

## 加藤労務管理事務所

加藤光久(高27回) 加藤正之(高60回)

〒438-0077 磐田市国府台59-8  
TEL.0538-32-7792  
https://www.katouroumu.com

和の心 贈ります

## かしゅう 菓子勇本店

6代目店主 山田 佳幸(高28回)

磐田市中泉坂上町 TEL・FAX 0538-32-3340 ホームページ▶kashiyu.jp

陸上部全国制覇

1947  
1948  
1952  
1954  
1972

陸上部が大活躍し、全国制覇を5回果たした。



インターミドル学校対抗優勝

1947 (昭和22)年インターミドルに出場し、学校対抗の部で優勝。1948年の第1回インターハイでも優勝を果たした。

男子磐田南(一)が優勝

高校編 女子は長生一高(二)



第5回優勝を伝える新聞記事

1952 (昭和27)年の第5回インターハイ、1954年の第7回インターハイでも優勝し、磐南陸上部の名を全国に轟かせた。



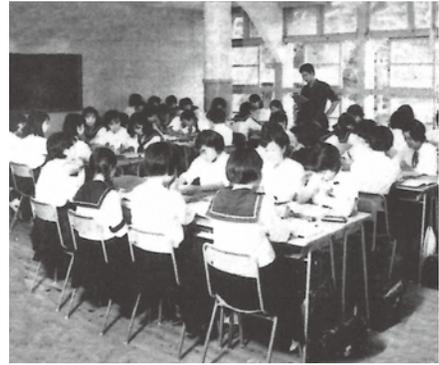
磐田駅前での凱旋報告

1972 (昭和47)年には、第25回インターハイで優勝。磐田駅前凱旋報告し、学校までパレードを行った。

定時制課程の設置

1962  
1967

1962 (昭和37)年夜間定時制課程が併設された。募集定員40名。



夜間定時制のグループ学習風景



昼間定時制生徒たちの下校風景

地域の繊維産業界の要望に基づき、1967 (昭和42)年昼間定時制が設置されたが、工場閉鎖に伴い、1978 (昭和53)年募集を停止した。



開校に際し建てられた屋定記念碑 (1981年)

理数科設置

1960

自然科学や数学に興味をもつ生徒に体系的な授業を行うことにより、我が国の科学技術を支える人材育成のために理数科が設置された。理数科1期生は高校25回生。

はぐま会館完成

1983

創立60周年記念事業の一環として建設された生活館(はぐま会館)が完成し、式典が挙行された。



創立60周年・生活館落成記念式典



はぐま会館

はぐま会館は、授業・補講・部活動・同窓会活動等に幅広く活用されている。

国際交流事業開始

1992

創立70周年記念式典において、マウンテンビュー高校との姉妹校提携の調印がなされた。



姉妹校提携の調印式  
ホープ校長(左)、石割校長(右)

尾崎教育振興基金の援助を受け、隔年で相互に訪問。両校合わせて現在までに750名余が参加。



マウンテンビュー高校第1回訪問 (1993)



第9回訪問団 方広寺にて (2012)

SSHの指定

2003  
2015

文部科学省よりSSHの指定を受け、理科・数学教育に重点を置くカリキュラムや指導法の研究開発が行われた。ノーベル賞受賞者による講演を全校生徒で聴講するなど、理数科だけでなく普通科生徒も含め全校で取り組んだ。



ニール・トーマス博士を迎え、分子モーターをテーマにした英語によるセミナー

新型コロナ禍ではぐま祭中止

2020

学校の最大の行事であるはぐま祭が中止された。高校総体・高総文祭も中止となった。球技大会や体育大会は、学年ごとに開催された。

学校創立100周年

2022



100ページ目。物語はまだ続いていく。

地域に密着した医療を目指します  
内科・小児科 **木佐森医院**  
院長 木佐森正樹(高25回)  
〒438-0077 磐田市国府台55-1  
TEL.0538-32-2555  
往診応談 禁煙治療(保険可)

人・出会い・感動……そして発見  
**ホテル 観世**  
袋井駅前 TEL.(0538) 43-1212  
比那 純 (高15回)

# 静岡県立見付中学校・磐田南高等学校100年物語

## 校地拡張の歴史と校舎改築・移転問題解決の記録



100周年記念事業準備委員  
永田 淳 (高27回)



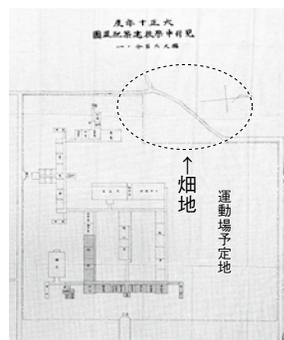
見中校舎建設予定地 1921(大正10)年  
ここで今  
回、校地拡  
張と現校舎  
での校舎建  
設までのプ  
ロセスを、  
見中開校式  
における尾  
崎楠馬校長  
の式辞を想

ここに示した畑地が見付中学校校地拡張地であり、それが防風堤に繋がった、とは想像できないだろう。また、2000(平成12)年の同窓会臨時評議員会における「校舎移転もやむなし」という決定以降、20年に及ぶ年月を経て、現校地での校舎建設が実現するまでの経緯もあまり知られていない。

起しながら、紹介する。  
1926(大正15)年11月6日、開校式式辞の中で尾崎校長は「天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」と述べた。これは時代の要請とこの天平文化を偲ぶ国分寺の旧跡に校地を選定したことを尊び、続けて県当局の対応と地域有志・住民などの熱心な訴えと職員・生徒の一致協力によって今日の見中がある、という主旨であった。見中・磐南の歴史には、この式辞の「天・地・人の和」同様、「天」―経済・社会状況、地―立地条件、人―県や学校関係者の尽力―という歴史の繋がりが見えてこないだろうか。  
**1924(大正13)年の校地拡張**  
小田原先生の評伝「さむらい教師伝」には「1922(大正11)年の時点で500名定員であったが、1924年に定員750名に変更することを決定した。当時周辺の畑地には住居が建ち始めており、今後、750名の生徒が学校生活を送っていく場合に、トラック一面では体育の授業もままならないことを懸念し、尾崎校長と相談して校地拡張をする決断をした」という主旨のことが記されている。

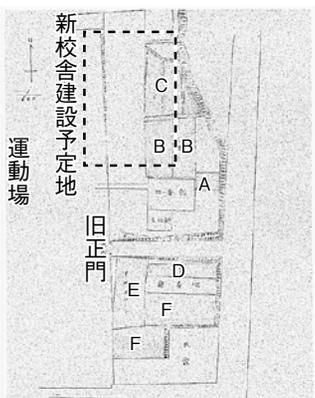


1927(昭和2)年 航空写真  
はぐま会館  
所蔵の2枚の  
資料がその事  
実を裏付けて  
いる。  
「1921  
(大正10)年  
の学校建築配  
置予定図」(右)  
を見ると、開  
校当時の  
は矢印の畑地  
には含まれて  
いない。一方、  
1927(昭和2)  
年の航



1921(大正10)年  
学校建築配置予定図

空写真では「配置予定図」にはない現在のサッカーコートにあたる場所が整地されているのがわかる。  
また、1922年4月から1930(昭和5)年までの見付中学校の「作業」について記録した「本校ニ於テ實施セル主ナル作業ノ概略」には、1924年「第二学期ヨリ運動場(一千八百六十二坪・約5190㎡)を拡張ス」と記され、2学期にはこの畑地を運動場にしてその西側に防風堤を築く事業が開始された。「此ノ拡張区域ノ地面ハ既設運動場ヨリ高キコト1尺乃至4尺ナリ(30cm〜1.2m)」の記述もあり、その土は西側に運ばれ防風堤の建設に繋がったことになる。  
**1956(昭和31)年の校地拡張**  
1956年には旧正門の両側に借用していた土地を、所有者から返還要求された。(左図A〜F)北側校地は農業実習地として、南側校地はテニスコート等として利用されていた。この要求に対して学校は教育活動に支障が出る旨を県に訴え、県助成金と金融機関からの借入金でこの土地を購入し、整備を図った。返済はPTA拠出金と寄付金を財源として2年計画で返済した。その北側校地こそ現在新校舎が建設されようとしている場所にあたる(「校地購入の記録」は「はぐま会館所蔵」)。  
※土地拡張の経緯については不明な点も多く、今後さらに確認が必要である。



新校舎建設予定地  
運動場  
旧正門

校地改築に向けた学校・同窓会の長年にわたる粘り強い取り組み  
東海地震切迫説を背景に1995(平成7)年に行われた耐震診断の



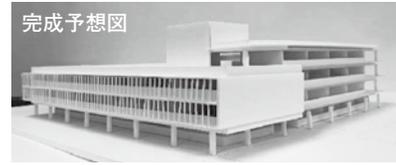
校舎改築に関する要望書

結果、耐震強度に課題があるとの結果を踏まえ、1999(平成11)年2月23日に県教委へ「校舎改築に関する要望書」を提出した。

要望書の要旨は次のとおり。  
(1)現校地への改築を希望、早急に可能性の調査を希望する。  
(2)耐震性に問題のある現在の校舎について早急に改善計画を希望する。  
(3)当面は現在の校舎の耐震補強工事を希望する。  
要望書に対する県からの回答(1999(平成11)年10月19日)は「\*伽藍域での改築は全面不可」というものであった。  
※伽藍：僧侶が集まって修行をする建物

この回答を受けて、校舎建設準備委員会(学校・同窓会役員・PTA役員会)は協議を重ね、遠江国分寺特別史跡・追加指定区域のため校舎の現在地での改築は不可能、また伽藍域及び伽藍域周辺についても、制約が大きく運動場が狭小になるため、正常な学校活動は不可能であると判断し、2000年2月の同窓会臨時評議員会において、鈴木源市同窓会長が、「校舎移転もやむなし」の苦渋の決定をした。  
しかしこの後も、2001年4月、文化庁に「現校地での改築要望書」を以て陳情を行なうなど、現校地における改築の可能性を探り、同窓の市議、県議、国会議員等に依頼し、市、県や文化庁への陳情を行った。また6月には県教育長宛てに「校舎移転に関する要望書」を提出している。  
『同窓会だより第22号』

県立学校耐震補強工事の進展と地方分権化における県当局の判断  
県は耐震診断の結果を踏まえ、全県の補強工事に努め、本校でも2002(平成14)年と2010(平成22)年の2度の工事が行なわれた。しかしながら校舎の老朽化は年々深刻さを増し、いよいよ校舎問題は喫緊の課題となっていた。  
この間、歴代校長、事務長が雨漏り、クラッカーの落下等の老朽化著しい現状を逐次県に報告し、また、2000(平成12)年の地方分権一括法施行以来、文化財の保護・活用についても土地所有者である県の意向が尊重されるようになってきたことで、築40年を越えた校舎は建物の傷み具合から「改築」対象に含まれることとなった。  
2018(平成30)年11月28日には、歴代同窓会長はじめ同窓会、後援会、学校関係者からなる「校地改築に係る協議会」を開催して、「現校地における早期改築」が学校関係者の一致した要望であることを確認した。これを受け、当時の白畑豊校長(高28回)と伊藤英明同窓会長(高15回)はグラウンド再調査要請を行ない、グラウンド北側・テニスコートの再調査をした結果、校地北東の一角が史跡の保存に最も影響が少ないと判断され、晴れて新校舎が建設される運びとなった。約20年にわたる校舎問題はここに解決を見たのである。  
【主な参考文献】  
開校記念帳「開校式式辞」/「さむらい教師伝」/「本校ニ於テイテ實施セル主ナル作業ノ概略」見付中学校報告書/「校地購入の記録」磐田南高校報告書/「同窓会だより第22号」



完成予想図

お近くの杏林堂薬局にて  
お持ちしております。  
お待たせしております。

**杏林堂**  
SUPER DRUG STORE

https://www.kyorindo.co.jp

株式会社 杏林堂薬局  
〒430-7713 浜松市中区板屋町111-2 浜松アクトタワー13階  
TEL (053) 453-5111(代) FAX (053) 453-5112

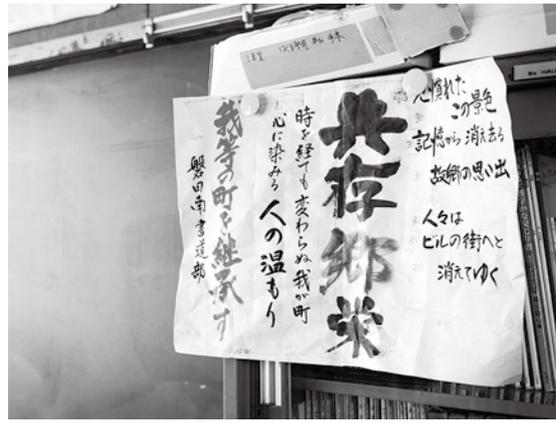
処方せん受付 処方せん受付 処方せん受付

**国府台薬局**

磐田市国府台94-3 TEL 35-2175 FAX 33-0770  
鈴木麻里奈(高38回)

### ◆校舎全体

3年 竹内佑美菜  
 磐南には、磐南を母校とする先生が多い。尊敬する先輩である先生方もこの校舎で、今私が見ている景色と同じ景色を見ていた生徒時代があったのかと想像すると少し不思議で面白い。



そして壁や柱、部室に描かれている絵、言葉、知らない人の名前と相合傘、渡り廊下のカラフルなペンキとスプリーの跡、きつと穴が開いたのであろう天井と床の修復跡などは、古い校舎ならではのもの、ただの落書き、汚れ、劣化の一言で済まされてしまいたいそうだが、それらすべてに何十年前から今までの何千人もの磐南生のストーリーが存在する。磐南生の思い出が刻み込まれた校舎で過ごすのが心地よく、そして感慨深い。

そんなエモい校舎で過ごすのが、私は好きなのだ。

### ◆L1教室

副校長 山田 陽子  
 1年生の頃、L1教室で英語の授業があり、マリーシャ・クラツカ

ワーさんの講座を視聴しました。発音を真似たり音読したり、当時の自分にとっては新たな体験でした。クラツカワーさんが格好良かったので、また、忘れられないのは、英語の歌のテストでは大変抵抗があり



ましたが、クラスの男子はギターを持参してビートルズの歌を披露する等、素敵なのもL1教室でした。

## 思い出が刻まれた現校舎 ~私の好きな場所~



弓道場や第二体育館が解体され、10月以降本格的な新校舎建設工事が始まる。  
 山田陽子副校長（高34回）と在校生に現校舎への思いを尋ねた。  
 (写真提供 = 峰写真館)

### ◆第二体育館

3年 阿部 彩希



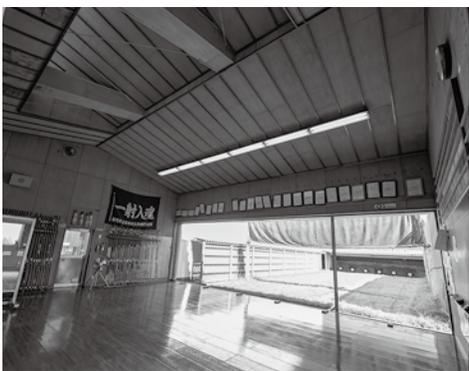
第二体育館は、私が所属していたバドミントン部の活動場所でした。風通しが悪く、真夏は恐ろしい暑さになりました。でも、なんだかんだ言いながら私は第二体育館が大好きです。なぜなら、第二体育館こそが私の青春の場所であり、共に汗を流した仲間のような存在だからです。

第41回卒業生の私の父も、第71回卒業生の私の姉も同じくバドミントン部に所属していました。また、

父は外部コーチとして私の部活動にも参加しました。その際、「30年ぶりに来たけど、第二体育館は現役の時と変わってないなあ。現役の頃を思い出して懐かしくなるよ。また第二体育館でバドミントンができるのは思ってたから嬉しい」と言っていたのが印象に残っています。高校の思い出の場所といえば、一家揃って第二体育館と云って過言ではありません。バドミントン部が今まで思う存分活動できたのは、昔から変わらずあった第二体育館のおかげです。感謝の気持ちでいっぱい。ありがとう第二体育館！思い出深い第二体育館が取り壊されてしまっただことはとても寂しいですが、綺麗な新校舎となって新しい青春の舞台になってくれることを期待します。

### ◆弓道場

3年 上田 誠人



第二体育館の隣には弓道場がある！これは信じられないことなのに、それを

皆はトイレだと言った。玄関の引き戸を開ければ、立て付けの悪いドアから漏れてくる男子の大爆笑。姿見鏡につまりきつ混雑する弓立てを通り過ぎれば、草に浮かぶ8つの的が見える。もうやることのない床掃除に安土整備。あの昼休みの多忙さは忘れられない。更地となった今、野草がのびのびと繁茂している。さらば磐南弓道場、便所と擲擲されなない世界で安らかに眠れ。

父は外部コーチとして私の部活動にも参加しました。その際、「30年ぶりに来たけど、第二体育館は現役の時と変わってないなあ。現役の頃を思い出して懐かしくなるよ。また第二体育館でバドミントンができるのは思ってたから嬉しい」と言っていたのが印象に残っています。高校の思い出の場所といえば、一家揃って第二体育館と云って過言ではありません。バドミントン部が今まで思う存分活動できたのは、昔から変わらずあった第二体育館のおかげです。感謝の気持ちでいっぱい。ありがとう第二体育館！思い出深い第二体育館が取り壊されてしまっただことはとても寂しいですが、綺麗な新校舎となって新しい青春の舞台になってくれることを期待します。

デジタルオートメーション  
**DENKOSHA**

山内致雄 (高13回)

株式会社 電興社 〒432-8055 静岡県浜松市南区御本町98番地  
 TEL 053-441-5441 FAX 053-442-3421  
 http://www.denkosha.co.jp/

**TK TANIKO** 株式会社タニコー

あなたの大切な人を救う緊急救助用



高33回 水谷 眞啓 高33回 青山 光男 (旧姓 金原)  
 磐田市南平松5番地 TEL 0538-67-1880(代) FAX 0538-67-1881  
 mizutanim@taniko.co.jp http://www.taniko.co.jp



# 卒業生は今

## 「光の芸術」追い求めて

高12回 藤森 久嘉



卓越した技を持ち、その道の第一人者を表彰する国の「現代の名工」に2019年11月に選ばれた。2020年11月、一筋の道につくし、それぞれの道で確かな功績を残した人に贈られる秋の褒章「黄綬褒章」を授与された。



姫路市立美術館内にて小野田イサ氏を撮影中のひとコマ(2021年5月)

知識を学び、1969年から姫路へやってきた。「写真は光の芸術」。撮影の際には、光を最小限に

伝えられた。お待さんたちが、真を映し出すことから写真と名付けた。その真は心に置き換えられる。肖像写真作家として、「写心」が撮れるよう追求したい。「いい写真を撮るには審美眼を磨け」という教えを大切にしてきた。今や一億総

カメラマン。だからこそ、光の芸術の品格を守りたい。来年2月、満80歳になる。感謝！

■プロフィール■  
姫路市 藤森 久嘉 社長

## 未来を育む今

高26回 木村 泰子



英国の語学学校の一室で、私は5か月間英語と格闘していました。退職直後の2016年4月、新たな船出を試み、トーゴ、ロシア、フランス、イタリア、ブラジル、中国、そしてドバイ等、20ほどの違う国籍を持つ人たちの厳しい英語トレーニングの世界に飛び込みました。おかげで過去を振り返る時間を、未来に向かって使うことができました。

帰国後、賛同してくれる仲間と共に、多様性の尊重を提供するプロジェクトをスタートさせました。英国のような多民族社会で育つ子供と、日本の子供との環境の差を目的の当りにし、子供たちが、自らの人生の主体者となり、世界に目を向け、多様性を尊重して人々とつながり合うための活動を展開したいと思ったからです。活動メンバーは現在10人、退職した教職員、地域と学校を結ぶコーディネーター、看護師、公認心理師等です。また、アメリカ合衆国の教育団体 Antinanco Earth Arts School、ネパールで人身売買される子供の救出活動をしているNew Life Mission Nepal、マ

レーシアの学校、そして磐田市にあるブラジル人学校オブジェチーポ・チアホーザとも交流しています。また、地域に住む中国、マレーシア、フィリピン、ブラジル、オーストラリア等の方々が一緒に活動してくれています。



ネパールの人身売買から子供を救う活動をしている人とZoomで交流

学校の許可を得て、ニーズに合わせたオンラインなカリキュラムをつくり、外国人と共に授業を展開してきました。コロナ禍で、外国との行き来ができません。今は、Zoomでの交流活動も取り入れていきます。また、「世界を明るくするカードリレー」という、外国人を含む子供や大人に、元気がでるようなカードを作成してもらい、学校へ、そして地域へとカードをつなぐ活動を行っています。

■プロフィール■  
一般社団法人 学び舎フレンドシップ 代表理事

特別な日にしよう  
2021みんな集まれ  
10/30(土)

日時 10月30日(土) 10:00~15:00  
募集対象 小学校1年生以上  
参加費 1,000円

☆お茶体験(○英国 ○日本煎茶)  
☆英会話(外国人講師と話そう)  
☆体操  
☆ゲーム

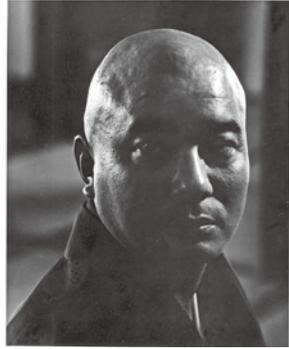
今年の実施予定  
2021 11/27(土)  
2021 12/26(日)  
2022 1/30(日)  
今後臨時募集

「みんな集まれ2021」のパンフレット  
ホームページはこちらから <https://www.manabiya.or.jp>



自由創作作品 画題「エチュード」  
1972年兵庫県展金賞 近代美術館賞

真は趣味程度のため、大阪の写真専門学校にて2年間基礎



ポートレート作品 画題「禅僧」  
1980年関西写真家連合会金賞  
関写真連月舟賞

後、妻と二人三脚で写真の道をひた走りに走って50年が経った。ただ写真には興味程度のため、大阪の写真専門学校にて2年間基礎

江戸の終わりに写真術が

## 長尾 仁 税理士事務所

税理士 長尾 仁 (高20回)

〒438-0086 磐田市見付3719-1  
TEL.0538-35-9221 FAX.0538-32-8735

## 総合建設業

## 天龍土建工業株式会社

代表取締役 長谷川 智彦 (高34回)

本社 〒431-3314 浜松市天竜区二俣町二俣1382-2  
TEL(053)926-2156(代) FAX(053)926-2160番

地域に寄り添い歩む  
弁護士として  
高44回 伊藤 祐尚

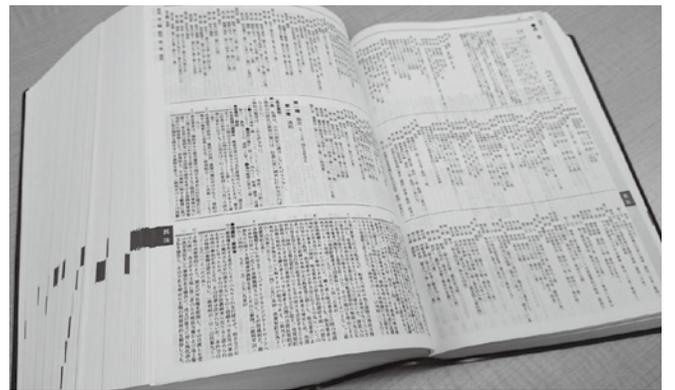


に学燈の志、学ぶ楽しさを感じしえたことにより、ご教示頂いた先生方には深く感謝をしています。

私は卒業後、慶應義塾大学法学部法律学科に進学しました。そして、司法研修所修了後に静岡県弁護士会に登録して弁護士業務を行っております。大学の法学部で学び、3年、4年次の研究会にて民法、財産法の指導教授のもとでより深く法律を学んだことが弁護士を志す契機となりました。その礎石は高校時代

私の弁護士業務として法律相談、契約書等の作成、訴訟、調停等があり、民事事件、相続や離婚や後見事件等の家事事件、倒産事件、刑事事件等を取り扱っています。また、静岡県・磐田市等の専門委員、研修会の講師も行っていきます。さらに、弁護士の公益活動として、日本弁護士会連合会では高齢者障がい者権利支援センター委員、民

野の信託センター委員に現在選任されており、静岡県弁護士会では平成29、30年度に消費者問題委員会委員長、令和元年度に静岡県弁護士会副会長、令和2年、3年度に民事信託プロジェクトチーム座長に選任されております。



膨大な法律知識を駆使し、弁護士として地域に貢献

士が果たすべき役割はさらに大きなものになっていくと思われまます。私自身、これまで培ってきた知見、経験を活かしつつ地域社会の進む先を見据え、地域の皆さまの期待に応えることができるよう、今後も私を育ててくださった地域社会に寄り添って弁護士業務に取り組みでいく所存です。

プロフィール  
■ 弁護士  
濱松総合法律事務所  
令和元年度  
静岡県弁護士会副会長

ができる社会の実現に寄与するために権利擁護の担い手である弁

生き物に魅せられて

高48回 小野田 雄介

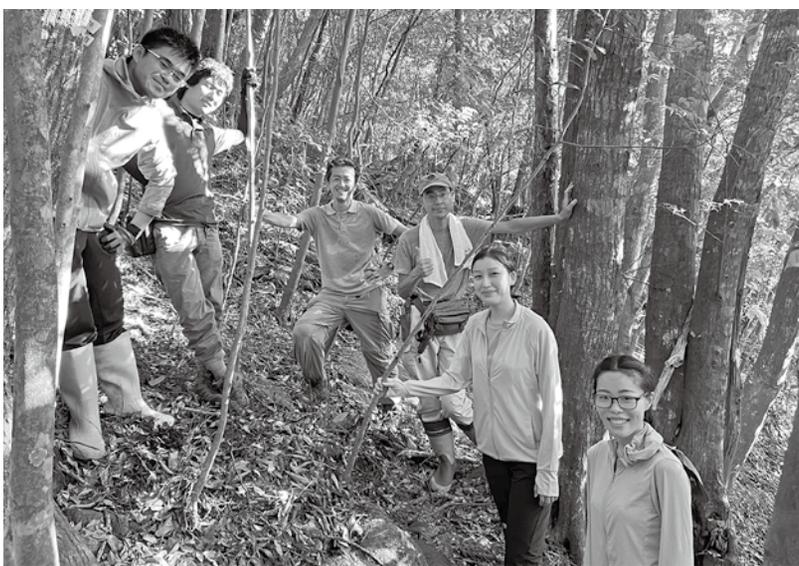


早いもので高校卒業後26年ですが、同窓会の大先輩方に比べれば、まだ若者と云えるでしょうか(笑)。

抜け殻回収)を行っていました。春先のベッコウトンボ(絶滅危惧種)やヨツボシトトンボに始まり、シヨウジョウトンボやチョウトンボ、時にはアオヤンマなどの大型のトンボも混じり、多様なトンボとその季節変化を知りました。

高校時代、私は生物部に所属していました。当時の顧問の福井順治先生は、トンボ等の研究を熱心にされており、私はその陶酔を受けました。春から秋まで週に2、3回ほど桶ヶ谷沼に通い、腰まで沼にはまりながら、トンボの羽化調査(要は

当時の私は、ただ単に好奇心で取り組んでいただけでしたが、福井先生はその記録を詳細に残してくださり、当時を知る貴重な資料として、今でも保全活動に役立てていらっしゃるそうです。当時、何百匹もいたベッコウトンボは、今では数え



約50歳の天然林調査後の一コマ(左から3人目)

るほどしかいないそうで、自然の移ろいを感じます。私自身は、理数科を卒業し、東北大学の理学部で生物学を学び、さらに大学院に進み、植物の研究で博士号を取得しました。その後7年ほど研究員として国内外を転々とし、9年前から京都大学の教員として、森林の研究や教育に携わっています。

然の摂理」を明らかにする研究をしています。またそのような自然の摂理を踏まえて、林業に役立つ樹種の開発(育種)研究も行っています。大学という職場は、毎年、高校卒業後の若者が入ってきます。彼らと私との年齢差は開く一方ですが、昔の自分を思い出しながら、若い彼らが何を求めているのか、また彼らがより成長するためには、私はどうすべきかをよく考えます。私も日本も高齢化しています。が、若者には多くのことに挑戦・活躍して欲しいと思います。

プロフィール  
■ 京都大学農学研究科  
准教授

さわやかな環境をクリエイト  
**BANNAN**  
磐南浄化槽株式会社  
代表取締役社長 木戸 智弘(高34回)  
磐田市下岡田358-2 ☎36-0051 FAX 37-6622

浜松いわた信用金庫アプリ  
**夢おいプラス**  
口座開設も、残高の確認も、  
これからはスマホで!  
浜松いわた信用金庫  
詳しくはこちら

# コロナ禍とはぐま祭

生徒会長 3年 有村 航輔  
 新しい時代を迎え、見えな  
 い脅威にさらされ、新しい生  
 活様式へと変わり……。今、  
 世界は一つの節目を迎え、次  
 の段階(まだそれが何かはわ  
 かりませんが)へと進んでい  
 ます。それでは、私たちは磐  
 南生として、いや、一人の人  
 間として何をすればよいの  
 でしょうか。答えはまだわかり

ません。しかし、私たちはこ  
 の問いに対するヒントをす  
 で持っているはず。それ  
 は磐南での経験です。  
 さて、私はとても大変な時  
 期に生徒会長になって  
 しまいました。振り返っ  
 てみれば、私たちが運  
 営した行事は、すべて  
 コロナ禍により様々な  
 制限がかけられた上で  
 の開催でした。しかし、  
 生徒会本部のメンバー  
 の協力もあり、何とか  
 はぐま祭まで進んでき  
 ました。けれど、本当  
 にはぐま祭を実施でき  
 るのか直前まで不安と  
 の闘いでした。例年通



オープニング(6月4日) 生徒会長とはぐまる君

りとはいかなない中、無事に2  
 日間の日程を終了できたのも  
 生徒の皆さんや先生方のおか  
 げです。本当にありがとうございました。

## かけがえのない仲間との絆

普通科 1年 西澤 勇也  
 (袋井南中学校出身)

本校入学から約4ヶ月が経ち  
 ました。水泳大会など行事毎に  
 クラスの仲間と絆が深まり、充  
 実した高校生活を送っています。  
 学習面では授業の難易度があが  
 り、その分やりがいを感じてい  
 ます。また、周りとの切磋琢磨し  
 合える環境なので、自主勉強へ  
 の意欲も高まりました。部活動  
 は山岳部に所属しています。現  
 在は、夏山合宿で北アルプス槍ヶ  
 岳に登頂するため、日々先輩た

ちと計画を立て、トレーニング  
 に励んでいます。校訓の一つで  
 ある文武両道を常に心に留め、  
 何事にも全力で取り組んでい  
 うと思えます。

理数科 1年 吉田和佳奈  
 (磐田第一中学校出身)

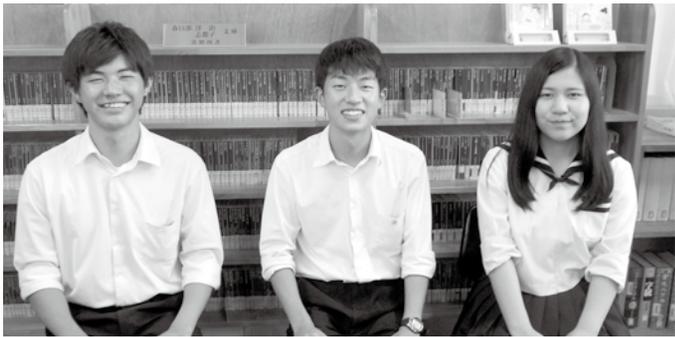
入学以降、互いの個性を理解・  
 尊重し合う磐南のすばらしさを  
 感じています。学習面では理数  
 科ならではの高大連携講座や課  
 題研究など貴重な機会をいただ  
 き、学問の奥深さや面白さを実  
 感しました。部活動では地学部  
 大気班の一員として高高度発光  
 現象の一つであるスプライトに  
 ついて研究しています。新しい



入学式(4月7日)

発見の連続ですが、来年には先  
 輩方の研究を引き継ぐことがで  
 きるよう、日々の活動に真剣に  
 取り組んでいます。今後も磐南  
 生として高い志を持ち、かけが  
 えのない仲間と夢の実現に向け  
 て精一杯努力していきます。

## 第41回 全国高等学校クイズ選手権2021



左から永井さん、尾崎さん、星野さん

8月中旬、東京都港区  
 にある日本テレビで行わ  
 れた「第41回 全国高等  
 学校クイズ選手権」に本  
 校普通科3年の尾崎新さ  
 ん、永井健心さん、星野  
 紡希さんの3名が静岡県  
 代表として出場した。  
 全国大会には各県代表  
 の50チーム150名が出  
 場した。尾崎さんは「全  
 国大会の決勝に残ろうと  
 頑張りました。しかし、  
 壁は高く、良い結果は残  
 せませんでした。それで  
 も挑戦したことに意義が  
 あるのかなと思います」と  
 語ってくれた。

2019年9月中旬、磐南  
 山岳部は2泊3日で八ヶ岳登  
 山をした。八ヶ岳小屋に泊ま  
 り、2日目に阿弥陀・赤岳・  
 横岳と回った時のこ  
 と、山岳部一行は赤  
 岳山頂付近で若い  
 カップルから声を掛  
 けられた。  
 声をかけて下さっ  
 たお二人は、山内拓  
 也さん(高62回)と  
 理沙さんである。お  
 二人はTシャツを見  
 て磐南山岳部である  
 ことに気づき、理沙  
 さんが「磐南は主人  
 の母校です。実は、  
 私の母校(土浦一高)  
 山岳部も偶然八ヶ岳  
 に来ています」と話されたの  
 だった。理沙さんは茨城県立  
 土浦第一高校の卒業生で、同  
 校山岳部も八ヶ岳に来てい  
 るというのである。

## 八ヶ岳登山での奇遇 ~磐南と土浦一高の深い縁~



山岳部 八ヶ岳硫黄岳山頂付近

山岳部顧問の鈴木英夫先生・  
 鈴木敦士先生は、この話を聞  
 いて、余りの奇遇に驚いた。  
 磐南の前身である見付中学

校の初代校長尾崎楠馬先生と  
 教頭小田原勇先生は、青年教  
 師時代に土浦第一高校(当時  
 は、土浦中学校)で同僚とし  
 て教鞭を取ったことがあった。

その縁で、後にお二人は、見  
 付中学創設期に校長・教頭と  
 して学校経営に情熱を注ぎ、  
 人格の陶冶を目指す本校の教  
 育の基盤を築いたことは、よ  
 く知られている。

拓也さんは高校在学中、磐  
 南と土浦一高の関係について、  
 父母(いずれも磐南卒)から  
 話を聞くことがあったという。  
 山内拓也さんは磐南から、  
 理沙さんは土浦第一高校から、  
 共に横浜国大に進学。同じバ  
 スケットボール部に所属し親  
 交を深めてきた。一昨年2月  
 に結婚され、現在は袋井市内  
 に在住されている。

お二人は、本校山岳部の一  
 行と出会い、また、両校山岳  
 部が同じ八ヶ岳で合宿すると  
 いう偶然にビックリだったと  
 のこと。山岳部関係者も同感  
 で、「赤岳山頂到着が30秒でも  
 前後していたら、互いに気づ  
 かないままであったのではな



山内夫妻(2021年7月)



山内夫妻 赤岳山頂で

いか。両校の深い縁を感じる。  
 お二人の未永い幸せをお祈り  
 します」(鈴木敦士)と語る。  
 (編集委員)



小物部品・締結部品・精密ネジ部品

ISO9001 認証取得  
ISO14001

# 株式会社 マルイチ

代表取締役会長 安間信義 (高7回)  
 代表取締役社長 安間浩彦 (高33回)

本社 〒430-0898 浜松市南区瓜内町540 TEL(053)441-4684代 FAX(053)441-3452  
 ホームページ http://www.ohha.net/maruichi/  
 半田工場 〒431-3125 浜松市東区半田山四丁目11-1 TEL(053)545-9735

創業68年 とん汁の老舗

# 枳殻

ます がた

代表取締役 栗倉浩二 (高23回)

〒438-0838 静岡県磐田市小立野343  
 TEL.0538-35-4344 FAX.0538-35-4568

大学合格状況

国立大学	現役	過年度
北海道	1	2
北海道教育	1	
東北	7	1
秋田	1	
山形	1	
茨城	1	
筑波	3	1
千葉	3	3
東京海洋	1	
東京	3	1
東京学芸	6	
横浜国立	1	
新潟	2	1
富山	2	
金沢	6	
山梨	3	
信州	6	
静岡	35	1
浜松医科(医)	2	2
浜松医科(看護)	6	
愛知教育	1	
名古屋	11	1
名古屋工業	7	
三重	1	
滋賀	5	
京都工芸繊維	1	
京都		1
大阪	5	1
神戸	2	
奈良女子	2	
和歌山	1	
鳥取	2	1
岡山	1	
広島	3	
山口	1	1
愛媛	2	
九州		1
その他	3	1
<b>国立大合計</b>	<b>139</b>	<b>19</b>

公立大学	現役	過年度
高崎経済	1	
東京都立	1	
横浜市立	1	
都留文科	2	
静岡文化芸術	4	1
静岡県立	13	1
愛知県立	1	
名古屋市立	4	
滋賀県立	3	
京都府立	1	
大阪市立	1	
大阪府立	1	
神戸市外語	1	
下関市立	2	
その他	6	
<b>公立大合計</b>	<b>42</b>	<b>2</b>

主要私立大学	現役	過年度
東北医科薬科(医)		2
青山学院	4	1
北里	2	
慶応義塾	7	2
駒澤	4	1
芝浦工業	13	7
上智	2	
専修	10	3
中央	11	1
東京女子	3	
東京農業	5	
東京理	9	13
東洋	10	2
日本	19	7
法政	12	7
明治	22	8
立教	5	4
早稲田	11	7
昭和(医)		1
聖隷クリストファー	19	
常葉	57	6
愛知	43	4
愛知医科(医)	2	
中京	25	2
豊田工業	4	1
南山	29	1
名城	46	2
京都産業	22	2
京都女子	11	
同志社	21	7
立命館	58	13
龍谷	9	
関西	10	5
近畿	44	5
関西学院	15	

# 在校生の活躍

## 野球部

●第103回 全国高等学校野球選手権 静岡大会

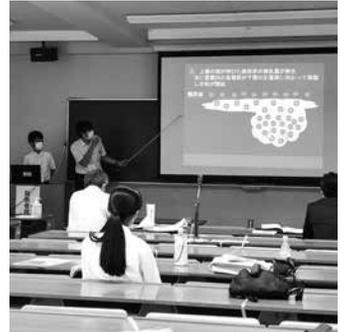
- 【1回戦】 磐田南 3-1 修学舎 磐田城山球場(7月11日(日))
- 【2回戦】 磐田南 12-2 吉原(6回コールド) 静岡草薙球場(7月18日(日))
- 【3回戦】 磐田南 8-7 静岡市立 清水庵原球場(7月20日(火))
- 【4回戦】 磐田南 2-5 桐陽 清水庵原球場(7月22日(木))



## 地学部

●第45回 全国高等学校総合文化祭

- 紀の国わかやま総文2021 7月31日(土)~8月2日(月) 近畿大学生物理工学部(紀の川市) 田辺市立武道館 自然科学部門 鈴木 風雅(3年) 高橋 邑弥(3年) 西堀 宙知(2年) 宮本 匠(2年) 伊藤 佑樹(2年) ※令和2年度静岡県生徒理科研究発表会で地学部門 第1位
- 日本地球惑星科学連合大会 高校生ポスターセッション 奨励賞受賞



## ビジュアル部

●第45回 全国高等学校総合文化祭

- 紀の国わかやま総文2021 8月1日(日)~8月5日(木) 和歌山県立橋本体育館 写真部門 浅野 友汰(2年) 全国展出品 〈静岡県知事賞〉 長坂 歩果(3年) 全国展出品 〈中日新聞社賞〉 黒川 小春(3年) 全国展出品 〈優秀賞〉 ※第36回静岡県高校写真コンクールで入賞(く)内)



「混沌にのまれる」浅野 友汰



「影の戯れ」黒川 小春



左から浅野さん、長坂さん、黒川さん



「kissing the rainbow」長坂 歩果

## 陸上競技部

●令和3年度 全国高等学校総合体育大会

- 輝け君の汗と涙 北信越総体2021 7月28日(水)~8月1日(日) 9.98スタジアム(福井県営陸上競技場) 男子棒高跳 三浦 温隼(2年) 予選4m80cmで決勝進出 第11位(陸上部としては16年ぶりに決勝に進出した)



三浦 温隼

●第68回 東海高校総合体育大会陸上競技

- 6月18日(金)~6月20日(日) 三重交通Gスポーツの杜伊勢 男子棒高跳 三浦 温隼(2年) 4m70cm 第5位 男子走高跳 寺田 直央(3年) 男子ハンマー投 鈴木 涼太(3年) 女子100m 浜野 ちせ(2年)



寺田 直央

鈴木 涼太

浜野 ちせ

## 女子テニス部

●東海中日ジュニアテニス選手権大会(16歳以下)

- 7月17日(土) 愛知県口論義運動公園 女子シングルス 山下穂乃佳(2年) 出場 ※静岡県ジュニア選手権大会 第6位



## 囲碁部

●第45回 全国高等学校総合文化祭

- 紀の国わかやま総文2021 8月3日(火)~8月4日(水) 那智勝浦町体育文化会館 囲碁部門 齋田こころ(3年) 団体戦(静岡県チーム)の一角として出場 第11位 ※令和2年度静岡県高校囲碁新人十傑戦大会女子の部 準優勝



ISO9001/ISO14001 認証取得

総合建設業

# 儀 石川建設株式会社

磐田市今之浦5丁目1番地1  
TEL.0538-36-0021(代)  
https://www.ishikawa-cnst.co.jp

## TKC コンピュータ会計

# 山田会計事務所

税理士 山田敏康 (高24回)

〒437-1203 静岡県磐田市福田453-8 TEL(0538)55-2115 FAX(0538)55-3484



浮世絵複製8点を寄贈した筒井昭さん(左)と野村賢一校長

このたび、筒井昭さん(高7回/元ススキ俵取締役副社長)が、浮世絵複製8点を寄贈された。この浮世絵複製8点は、筒井さんが評議員を務める平木浮世絵美術館が所蔵する「平木コレクション」約6000点の中から厳選されたもので、運営主体である平木浮世絵財団から筒井さんが贈呈を受けたものである。

筒井さんは、浮世絵の有効活用方法をお考えになる中で、母校の生徒が江戸の文化に触れ、日本が世界に誇る浮世絵の価値を再発見する機会にしたいという思いがあった。複製された浮世絵を額装の上、「平木コレクション解説書」も御寄贈いただいた。

野村校長は「在校生が作品の鑑賞をとおして、江戸の文化への理解を深め、浮世絵の価値を再認識できるように、授業用教材としての活用、浮世絵に関する講演会の開催、新校舎での展示など、有効に活用していきたい」としている。

\*平木浮世絵美術館は、戦後の混乱期に海外流出の危機にあった浮世絵を購入した平木信三さんが設立した財団が設置。現在、美術館は閉館し、所蔵作品は全国の美術館・博物館で開催されるコレクション展で展示されている。

# 浮世絵複製8点 母校に寄贈

筒井昭さん(高7回)

- ### 令和3年度 各種当番年次
- ※2学年表記は昨年度延期のため
- 卒業10周年 高校62回生(新年次役員選出)
  - 卒業20周年 高校51・52回生(総会担当)
  - 卒業30周年 高校42・43回生(慰霊祭担当)
  - 卒業40周年 高校33回生(同窓会に資金援助)
  - 卒業50周年 高校23・24回生(同窓会より銅メダル贈呈)  
高校24回生(母校に資金援助)
  - 卒業60周年 高校13・14回生(同窓会より銀メダル贈呈)
  - 卒業70周年 高校3・4回生(同窓会より金メダル贈呈)

- ### 同窓会役員紹介
- 会長** 浅羽 浩(高22回)
  - 副会長** 仲川勝彦(高16回) 鈴木裕司(高19回)  
鈴木一雄(高24回) 鈴木万里子(高25回)  
加藤光久(高27回) 神谷比登美(高29回)
  - 監査** 長尾 仁(高20回) 山田敏康(高24回)

6月23日(水)、鈴木裕司同窓会副会長(株遠州日石社長)が、聖火ランナーとして磐田市見付西光寺付近を走った。天候にも恵まれ良いコンディションの中、鈴木副会長は絶えず笑顔で沿道の方々に手を振りながら軽快に走り、聖火ランナーとして東京オリンピックにかかわる喜びを分かち合っていた。

1964年の東京オリンピック当時、高校1年生だった鈴木さんはテレビにかじりつき、アメリカのポップ・

無事走り終えた鈴木さんは、「自分や会社を育ててくれた『この道』に感謝し、一歩一歩踏みしめながら走った。(株遠州日石は、モーターレーシングの発展とともに、地域の皆様に支えられ70周年を迎えることができた。これからもエネルギーの担い手として、時代の変化の中でも必要とされ続けることで地域への貢献に努めていきたい」と語った。

(編集委員)

## 鈴木裕司副会長 聖火ランナーとして走る



### 名簿の訂正について

『2020 同窓会名簿』(2020年11月刊)の記載内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

P62 高3回 (誤)理科科 → (正)併設中学校  
P65 高4回 (誤)理科科 → (正)併設中学校  
P133 高24回 (誤)物故者欄 鈴木重晴 → (正)削除  
P130 追加 鈴木重晴  
〒438-0033 磐田市新出334  
TEL0538-34-3705 東京理科大学

### お願い

会員情報の異動(改姓・住所変更・死亡等)につきましては、同窓会事務局まで、次の1または2により、すみやかに連絡をお願いします。

- 『同窓会名簿』巻末の「異動連絡通知はがき」に必要事項を記入し送付する。
- ハガキ、手紙、同窓会ホームページのお問合せコーナーへの入力など、できる限り、文字記録により連絡する。

※「物故者」については、伝聞情報によるだけでなく、当該御家族等に連絡し事実関係を確認の上、報告する。

### 令和3年度 会務計画

R3	4/7	母校入学式
	4/10	臨時評議員会(ワークピア磐田) 第1回役員会・同窓会だより編集委員会
	6/1	第2回役員会・同窓会だより編集委員会
	6/19	評議員会 書面表決
	7/14	卒業40周年記念事業(高33回) 同窓会に資金援助(20万円) 卒業50周年記念事業(高24回) 母校に資金援助(20万円)
	7/20	第3回役員会・同窓会だより編集委員会
	8/14	尾崎楠馬先生墓参・総会前日打合せ 第4回役員会・同窓会だより編集委員会
	8/15	慰霊祭(高42・43回担当)はぐま会館 総会(高51・52回担当)*オンラインにて
	9/14	同窓会だより第43号発行 第5回役員会・同窓会だより編集委員会
	10/19	第6回役員会
	11/16	第7回役員会、総会当番引継ぎ会(高51・52回→53回)
R4	2/1	第8回役員会
	2/28	高校第74回 同窓会入会式
	3/1	高校第74回 卒業式

### 令和2年度 磐田南高校同窓会 一般会計決算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位:円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
同窓会入会金	4,785,000	4,785,000	0	令和2年3月卒業生319名×15,000円
預金利息・配当金	35,000	40,665	5,665	
寄付金	200,000	200,000	0	卒業40周年寄付金(高32回卒)
雑収入	300,000	240,000	△60,000	同窓会報広告代
前年度繰越金	275,747	275,747	0	
合計	5,595,747	5,541,412	△54,335	

備考:令和3年3月卒業生同窓会入会金 4,770,000円(318名×15,000円)は3月10日に入金されているが、令和3年度分収入とする。

科目	予算額	決算額	増減	備考
会務費	1,323,040	744,465	578,575	総会助成金、招魂碑献花代、支部助成金、慶弔費、通信費、事務費
事業費	4,155,000	3,872,651	282,349	同窓会報発行費、卒業記念品代、教育振興費、諸費
予備費	117,707	0	117,707	
合計	5,595,747	4,617,116	978,631	

### 同窓会ホームページご活用ください

情報発信 交流の場

### 編集委員

浅羽 浩(高22) 仲川勝彦(高16)  
鈴木裕司(高19) 鈴木一雄(高24)  
鈴木万里子(高25) 加藤光久(高27)  
神谷比登美(高29) 芳野博之(高35)

本号では、母校創立100周年に向けて特集を組むとともに、紙面構成を変更しました。創立当時から受け継がれてきている思いを伝えるとともに、未来への展望をもつ号にしたいと考えました。ご多忙の中、原稿を寄せていただいた方々に感謝申し上げます。編集委員長 鈴木万里子(高25回)

### 事務局より

4月より事務局を担当することになりました。よろしくお願ひいたします。思いの校舎も建て替えてありますが、これまで築き上げてきた伝統を残しながらも、新しいことにチャレンジできる磐南であるようお手伝いさせていただきます。どうかよろしくお願いいたします。

校内幹事長 寺田義彦(高36回)

### 令和3年 創業87年 信は力なり

あこがれの1本線セーラー服

磐田南高校セーラー服のご用命は 専門工場のキンパラへ

代表取締役相談役 金原 一平 (高16回)

本社 磐田市見付1963-11  
自社工場 磐田市見付2425-8  
TEL 0538-35-5404

### 冬 体育館や工場での スポット暖房に最適

安全性が高い薄型暖房機

- ヤケドしにくい植毛塗装
- 静音性、省エネ性
- パツゲン

遠赤外線灯油ヒーター SE150α SE200α

静岡製機株式会社

### 夏 熱中症・換気対策に!

水のかで マイナス5℃の涼風

CO2削減商品 RKF series 506-406-306 気化式冷風機

産機企画課 〒437-1121 静岡県袋井市諸井1300  
TEL.0538-23-2825 FAX. 0538-23-2890